

2023 年 3 月 7 日

通貨ニュース

OECD 景気先行指数：欧州圏で反転上昇の兆しあり

3 月 6 日、OECD（経済協力開発機構）は 2 月分の CLI（景気先行指数、Composite leading indicator）を公表した。景気循環の転換点の兆候を早期に捉えるための指標であり、先行期間は 6～9 か月とされている。また、長期平均（≡中立水準）は 100 である。OECD によれば、G20 の CLI は前月の 98.6 から 98.5 に 20 か月連続で低下した（図表 1、2）。また、G7 は、前月の 98.2 から横ばい推移も、19 か月連続で低下。以下、地域別に確認する。

アメリカ大陸は軟調も、北米では低下基調は弱まりつつある（図表 1、3）。カナダは前月の 97.1 から 96.9 へ 19 か月連続で低下。米国も前月の 98.5 から 98.4 に 20 か月連続で、ブラジルも前月の 98.7 から 98.5 に 20 か月連続でそれぞれ低下。メキシコは、月の 99.7 から横ばい推移も、12 か月連続で低下。

欧州圏は、総じて反転の兆候が見て取れる（図表 1、4）。ドイツは前月の 98.5 から 98.6 に 3 か月連続で上昇した。イタリアも前月の 97.0 から 97.1 に 3 か月連続で、スペインも前月の 98.2 から 98.3 に 3 か月連続でそれぞれ上昇。英国は前月の 95.1 から横ばい推移も、3 か月連続で上昇。一方、フランスは前月の 97.8 から 97.7 に 17 か月連続で低下した。

アジア・オセアニアは、低下基調を継続も、底打ちの兆しがある（図表 1、5）。韓国は前月の 98.3 から 98.1 に 21 か月連続で低下した。インドも前月の 99.5 から 99.4 に 17 か月連続で低下。また、インドネシアも前月の 97.2 から 97.1 に 14 か月連続で、日本も前月の 99.9 から 99.8 に 10 週連続でそれぞれ低下。オーストラリア・中国は、いずれも前月の 98.6 から横ばい推移も、それぞれ 21 か月、25 か月連続で低下した。中東・アフリカは、まちまちの結果（図表 1、6）。トルコは前月の 99.4 から 99.3 に 16 か月連続で低下した。南アフリカは前月の 100.3 から横ばい推移も、12 か月ぶりに上昇に転じた。

既報*の通り、2 月のグローバルコンポジット PMI は前月の 49.7 から 52.1 へ改善、7 か月ぶりに中立水準である 50 を上回った。ゼロコロナ政策撤廃に伴う中国の需要回復や、暖冬による欧米経済活動の押し上げが寄与した模様だ。ただし、PMI はより短期のスパンでの先行指標であり、CLI を確認する限りにおいては中期的な景気見通しは改善していない。とはいえ、上述の通り欧州圏で明確に反転の兆しがあることは朗報だ。地域別に確認すると、欧州圏の数字が相対的に低位であり、これらが G7 や G20 の CLI を押し下げてきた。欧州圏の景気後退懸念は、冬季を乗り切った今再度深刻化する可能性はそれほど高くはなく、欧州圏の CLI は改善が見込める。かかる中、今後グローバルに CLI が回復するには、中国経済の順調な回復が必要不可欠だろう。

市場営業部
長谷川 久悟
03-3242-7065
kyugo.hasegawa@mizuho-bk.co.jp

*https://www.mizuho-bank.co.jp/forex/pdf/news/ccy230307_em.pdf

図表 1: OECD 景気先行指数の推移

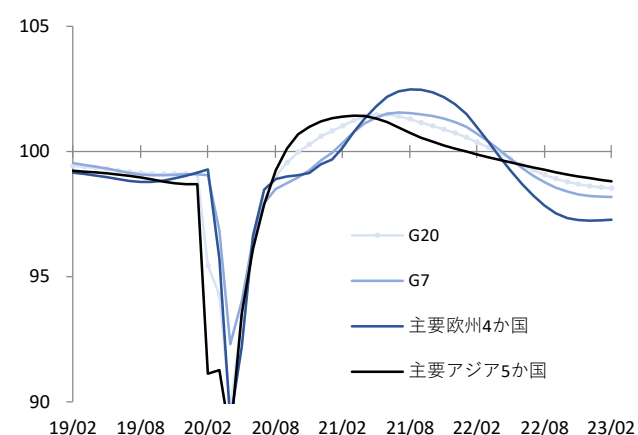
OECD景気先行指数 (長期平均=100)								
	22年07月	22年08月	22年09月	22年10月	22年11月	22年12月	23年01月	23年02月
G20	99.3	99.1	98.9	98.8	98.7	98.6	98.6	98.5
G7	99.0	98.8	98.6	98.4	98.3	98.2	98.2	98.2
主要欧州4か国	98.2	97.8	97.5	97.3	97.3	97.2	97.3	97.3
主要アジア5か国	99.4	99.3	99.2	99.1	99.0	98.9	98.9	98.8
米国	99.2	99.0	98.8	98.7	98.6	98.5	98.5	98.4
カナダ	99.0	98.5	98.0	97.7	97.4	97.2	97.1	96.9
ドイツ	99.5	99.1	98.7	98.5	98.4	98.4	98.5	98.6
フランス	98.9	98.6	98.5	98.3	98.2	98.0	97.8	97.7
イタリア	98.1	97.6	97.2	97.0	96.9	96.9	97.0	97.1
スペイン	98.7	98.4	98.2	98.2	98.2	98.2	98.2	98.3
英国	95.9	95.4	95.1	95.0	95.0	95.0	95.1	95.1
日本	100.5	100.4	100.3	100.2	100.1	100.0	99.9	99.8
オーストラリア	99.4	99.3	99.1	99.0	98.8	98.7	98.6	98.6
中国	98.9	98.8	98.7	98.7	98.7	98.6	98.6	98.6
韓国	99.4	99.2	99.0	98.8	98.6	98.5	98.3	98.1
インド	100.2	100.1	100.0	99.9	99.8	99.6	99.5	99.4
インドネシア	98.4	98.2	97.9	97.7	97.5	97.3	97.2	97.1
ブラジル	99.8	99.7	99.6	99.4	99.2	98.9	98.7	98.5
メキシコ	100.9	100.5	100.2	100.0	99.8	99.8	99.7	99.7
南アフリカ	100.6	100.6	100.5	100.4	100.4	100.4	100.3	100.3
トルコ	100.0	99.9	99.7	99.6	99.5	99.5	99.4	99.3

資料: OECD、ブルームバーグ、みずほ銀行

※それぞれ四捨五入で表示しているため、CLIの数値と前月比が一致しないことがある

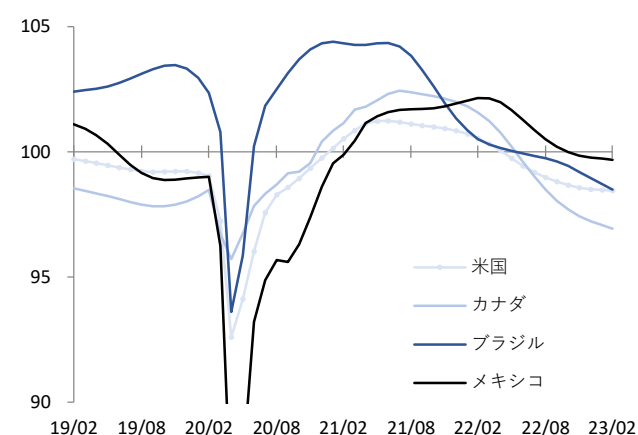
※主要欧州4か国はフランス、ドイツ、イタリア、英国

※主要アジア5か国は中国、インド、インドネシア、日本、韓国

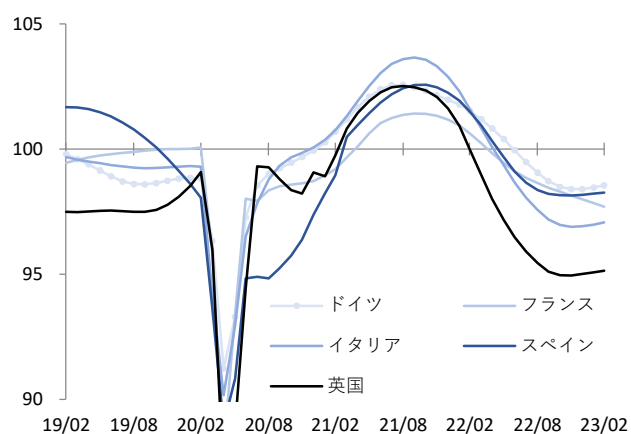
図表 2: G20、G7、主要欧州4か国、主要アジア5か国


出所: OECD、ブルームバーグ、みずほ銀行

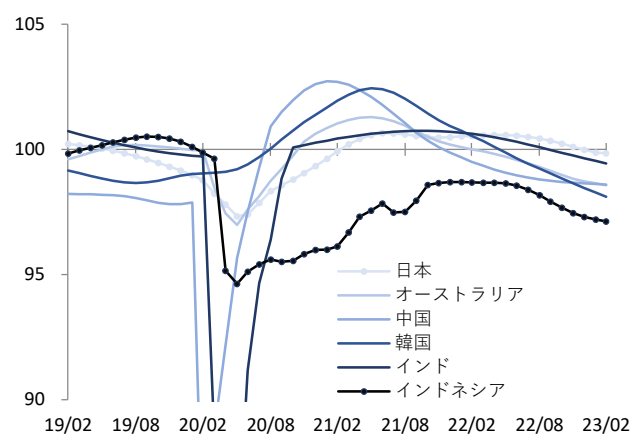
※コロナ期の下限は意図的にカットしている。以下図も同様。

図表 3: アメリカ大陸


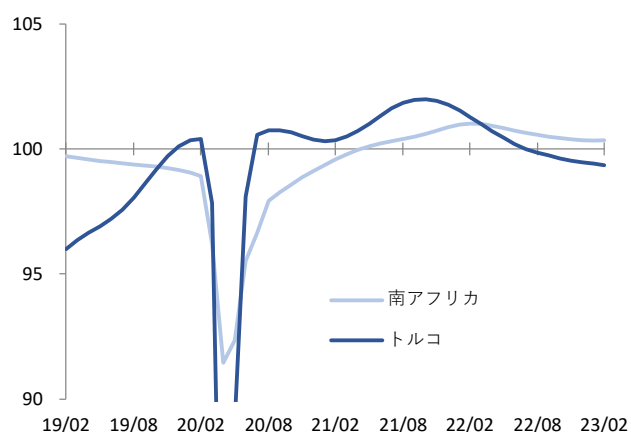
出所: OECD、ブルームバーグ、みずほ銀行

図表 4: 欧州圏


出所: OECD、ブルームバーグ、みずほ銀行

図表 5: アジア・オセアニア


出所: OECD、ブルームバーグ、みずほ銀行

図表 6: 中東・アフリカ


出所: OECD、ブルームバーグ、みずほ銀行

当資料は情報提供のみを目的として作成したものであり、特定の取引の勧誘を目的としたものではありません。当資料は信頼できると判断した情報に基づいて作成されていますが、その正確性、確実性を保証するものではありません。ここに記載された内容は事前連絡なしに変更されることもあります。投資に関する最終決定は、お客様ご自身の判断でなさるようお願い申し上げます。また、当資料の著作権はみずほ銀行に属し、その目的を問わず無断で引用または複製することを禁じます。なお、当行は本情報を無償でのみ提供しております。当行からの無償の情報提供を望まれない場合、配信停止を希望する旨をお申し出ください。